

令和6年11月22日

各高等学校長 様
英語ディベート担当者 様

一般社団法人日本高校生パラメンタリーディベート連盟
(High School Parliamentary Debate Union; HPDU)

第4回岡山県高等学校英語パラメンタリーディベート大会兼
第14回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯岡山県大会
HPDU of Okayama Competition 2025

実 施 要 項

このたび、下記のとおり一般社団法人日本高校生パラメンタリーディベート連盟（High School Parliamentary Debate Union; HPDU）主催第14回連盟杯全国大会（令和7年3月21日（金）～23日（日）にオリンピック記念青少年総合センターにて開催予定）に向けての岡山県大会を実施いたします。この大会の試合結果により全国大会出場校を決定いたします。岡山県内所在の高等学校のご参加をお待ちしております。

記

- 1 大会名 第4回岡山県高等学校英語パラメンタリーディベート大会兼
第14回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯岡山県大会
 - 2 目的 英語ディベートを通し、英語での表現力やコミュニケーション能力を育成することにより、世界で活躍できるグローバル人材を育成する。
 - 3 主催 日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯岡山県大会運営委員会
 - 4 後援 岡山県高等学校教育研究会英語部会
 - 5 日時 令和7年2月2日（日）9時から17時まで
（開始時刻および終了時刻は参加チーム数によって変わる場合があります）
 - 6 会場 オンライン（Zoom）による開催
 - 7 内容 試合形式は、HPDU 連盟杯と同形式（ただし準備時間は25分とする）で実施する。
※ 準備時間 25分、1st Speech、2nd Speech および Whip Speech 各5分、Reply Speech 各4分。各試合には各チーム3名が出場し、Reply Speech は、チームの1人目または、2人目のスピーカーのいずれかが行う。なお、Point of Information（質疑）は Reply Speech を除くスピーチの最初と最後の30秒間を除いた時間に行うことができ、スピーカーから許可された場合、最長で15秒間話することができる。Reply Speech では Point of Information を行うことはできない。論題の例については、HPDU のホームページ (<https://www.hpdu.jp/>) の参考資料をご覧ください。
- 【試合の流れ】 各試合論題が発表された後、25分間準備時間が与えられる。
- | | |
|----------------------------------|-------------------------------|
| 1) 1st Affirmative Speaker（5分） | ⇒ 2) 1st Negative Speaker（5分） |
| ⇒ 3) 2nd Affirmative Speaker（5分） | ⇒ 4) 2nd Negative Speaker（5分） |
| ⇒ 5) Government Whip（5分） | ⇒ 6) Opposition Whip（5分） |
| ⇒ 7) Opposition Reply（4分） | ⇒ 8) Government Reply（4分） |
- 8 試合数 申込チーム数に応じて運営委員による会議を経て後日決定する。
（チーム数が少なければ総当たり、チーム数が多ければパワーペアリングを予定）
 - 9 チーム構成 ・選手登録は1チームあたり3名以上とします（上限なし）。各試合への出場は3名で、試合ごとに登録された選手の中から出場選手の入れ替えが可能です。

- ・選手登録については、大会当日の受付の際にメンバーリストを提出することとします。大会参加申込の際に、登録選手の詳細の登録は必要ありません。
- ・各校2チームまで参加可能です。なお、チームを超えての出場選手の入れ替えはできません。（例：Aチームの生徒がBチームの試合に出場することはできない。）

1 0 参加資格 岡山県に住所がある高等学校に在籍している生徒
(留学生、帰国生、外国籍の生徒も含む)

1 1 ジャッジ 参加1チームにつき1名のジャッジの登録をお願いします。(帯同ジャッジについては、原則参加校の教員としてください。外部の社会人・大学生などその他の所属の方を帯同ジャッジとされたい場合には運営までご相談ください。)なお、2チームの参加希望でジャッジを1名しか登録できない場合には、ジャッジ招待費用として参加費とは別途3,000円をお支払いいただくことで登録ジャッジ1名での参加が可能です。

1 2 参加費 1チームあたり5,000円(申し込み後に支払方法をお伝えします。)

1 3 参加申込方法

以下URLまたは右のQRコードのにアクセスして参加申込を行って下さい。入力責任者となる顧問の先生が行ってください。選手登録は後日、大会当日の受付の際に行っていただきます。

<https://forms.gle/n38u5Ht4rh8LAL89>



1 4 参加申込締切 令和7年1月17日(金)17:00

1 5 日程(予定。申込チーム数によって変更の可能性があります。)

8:45	受付(接続確認、点呼)
9:00 ~ 9:20	開会式、諸注意
9:20 ~ 10:50	第1試合
11:00 ~ 12:30	第2試合
12:30 ~ 13:10	昼食
13:10 ~ 14:40	第3試合
14:50 ~ 16:20	第4試合
16:30 ~ 17:00	閉会式

1 6 持ち物 昼食、ストップウォッチ、辞書、ノート等
(試合中、ストップウォッチ機能も含めてスマートフォンやPCは使用できません。)

1 7 岡山県即興型英語ディベートワークショップ(1月12日(日)実施)

県大会の実施に向け、以下の通りディベート未経験の教員、生徒を主な対象としたルール説明会およびディベート体験会を実施します。(教員のみ参加、また、経験者の参加も可能です。)

日程 1月12日(日)9:00~13:00(終了時刻は参加者数によって変更の可能性があります。)

場所 岡山県立岡山朝日高等学校(ワークショップは対面で実施いたします。)

内容 ①県大会形式の英語ディベートのルールおよびディベートの始め方について説明(古田より)

②ディベート体験会(初心者・経験者別のグループにてディベートを体験する。)

申し込み方法 参加希望の教員名・生徒名、および参加生徒のディベート経験の有無を岡山朝日高校古田(kei_furuta@gse.okayama-c.ed.jp)までご連絡ください。

申込締切 12月27日(金)17:00

1 8 運営委員

本大会の運営は以下のメンバーで行います。

運営委員長：玉野備南高等学校 教頭 守屋 泰志

運営委員：岡山朝日高等学校 教諭 古田 啓、岡山城東高等学校 教諭 井上 陽子、Davis Matthew
岡山大安寺中等教育学校 教諭 山田 樹生子

<p>[問合せ先] 古田 啓(岡山朝日高等学校) Tel: 086-272-1271(岡山朝日高等学校) E-mail: kei_furuta@gse.okayama-c.ed.jp</p>
